別紙様式第1 様式2 個票 新生活①

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名鳥取県倉吉市本事業の担当部局名経済観光部しごと定住促進課

	事業メニュ	_	結婚新生	活支	援事業	ŧ									
	区分		都道府県	主導	型市町	∏村連携⊐	ース								
関	連事業メニ	ــــــــــــــــــــــــــــــــــــــ	4_2 結婚新	新生	活支援	事業(都道	有県主	導	型市町村]連	携コース)				
	個別事業	名	倉吉市結	婚新	生活。	支援事業						(一般財源で	う の	継続	
	実施期間]	令	和7:	年4月	1日	~		令和	[8年	年3月31日	事業開始年	F度	令和5年	度
総事	事業費(A)	(円)	1	12,0	00,000	0	寄付金そ	の他の』	収入予定額(B)(円	3)	0	差引額(A-B)	(円)	12,000,00	00
	圣費支出予5 哺助率を乗じる前								9,00	0,0	000				
費	用内訳(I	円)	個別事業	の内	容ので	とおり									
対策の	体における☆ ○全体像及 ○本個別事 ナ	びその	少子化対策 また、結婚	新規/継続 (一般財源での 実施も含む) 継続 令和7年4月1日 ~ 令和8年3月31日 事業開始年度 令和5年度 12,000,000 第月金七の他のQ入予度報(B)(円) 0 差引額(A-B)(円) 12,000,000 9,000,000 事業の内容のとおり 体における少子化対策の全体像>※全事業共通 少子化、核家族化の進展や生活労働環境の変化等により子どもを育てる環境も大きく変化していることから、 対策として結婚機運の盛り上げ、婚活イベント、子育で相談等の様々な取り組みを行う。 計婚新生活支援事業を実施し、若い世代に対し経済的に新生活への生活環境を整備する補助を行う。 別事業の位置付け> は、結婚を支援する取組として位置づけることで、出会いの場から結婚までの一体的な支援を図る。											
				-			して位置	づけ	ることで、	出会	会いの場から結婚ま	での一体的	な支持	援を図る。	
	1. 概要 【対象費用	ij													
	0		取得費用												
	【補助対象														
	所得要件		基準 「独自基準	夫婦	帚の所律	計所得か500 界要件を撤掘 和分は自治・	尧		<u> </u> €施						
		Ξ	基準	夫婦	帚ともに	婚姻日にお	ける年齢	が3	39歳以下の	の世	!带				
	年齢要件	自治体	独自基準												
	【補助上限		りとして国基	-				場合	は当該権	関に	記載				_
個別	29歳以下 の場合		基準 独自基準	各貨	を用に依	系る合計が6	0万円								
事		五	基準	各責	貴用に係	系る合計が3	0万円								_
業の内容	39歳以下 の場合		独自基準												
	【その他独		H-AL 181												_
	天婦共に下	市税等の注	帯納がないこ	_ك。											

2. 申請見込				_					
①新規世帯見込		10		世帯	②継続神	前 助世帯見込		10	世帯
上記の	うち と	もに29歳以下	5	世帯	· (継続補用	助規定の有無)	有		
		その他	5	世帯	5				
【世帯数積算根拠】							-		
申請見込については	は、令和(6年度の当事業に	こおける支統	給実績・	相談件数を引	用。	(参考)		
							【令和	6年度申請状況	J (NO 1
							[■請世帯数見込	12 世帯
								~12月(実績)	3 世帯
								1月~3月(見込)	9 世帯 🧷
							j		
【金額積算根拠】									
<上限額>						<左記の上	限額の	合計を使用しない	場合の積算>
,		:带 × 600,00			3,000,000円				
(その他)	5 世		00 円 =		1,500,000 円				
		(継続			4,500,000 円				
		合	計	9	9,000,000円				
	•								
3. 広報の実施予定									
広報紙により全戸配		900部)及びホーム	ムページな	どで周知	ロするほか、婚	姻届提出 時	持に該当:	年齢の全婚姻者に	こ対して制度のチラシ
		900部) 及びホー』	ムページな	どで周知	口するほか、婚	^各 姻届提出時	特に該当:	年齢の全婚姻者に	こ対して制度のチラシ
広報紙により全戸配		900部) 及びホー』	ムページな	どで周知	ロするほか、婚	§姻届提出時	特に該当:	年齢の全婚姻者に	こ対して制度のチラシ
広報紙により全戸配		900部) 及びホー」			ロするほか、婚	_{舒姻届提出時}			
広報紙により全戸配 を配布する。	己布(15,9		ムページな KPIJ		口するほか、婚	树届提出 時	単位	目標値(時点)	現状値(時点)
広報紙により全戸配 を配布する。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	己布(15,9	900部)及びホーム 殊出生率			口するほか、婚	纳 届提出時			現状値(時点)
広報紙により全戸配 を配布する。	己布(15,9				ロするほか、婚	婚姻届提出 問		目標値(時点)	現状値(時点)
広報紙により全戸配 を配布する。 子化対策全体の重要 責評価指標(KPI)及び 量的成果目標	己布(15,9				ロするほか、婚	始姻届提出 時		目標値(時点)	現状値(時点)
広報紙により全戸配 を配布する。 子化対策全体の重要 責評価指標(KPI)及び 量的成果目標	己布(15,9				口するほか、婚	始姻届提出 問		目標値(時点)	現状値(時点)
広報紙により全戸配	己布(15,9		КРІЛ	頁目	口するほか、婚	龄姻届提出 問	単位	目標値(時点) 1.75(R7年度	現状値(時点)
広報紙により全戸配を配布する。 を配布する。 子化対策全体の重要 責評価指標(KPI)及び 量的成果目標 ≥事業共通	合計特	殊出生率		頁目	ロするほか、婚	龄姻届提出 時		目標値(時点) 1.75(R7年度	現状値(時点)
広報紙により全戸配を配布する。 P化対策全体の重要 責評価指標(KPI)及び 計の成果目標 ・事業共通	合計特 合計特	殊出生率	КРІЛ	頁目	ロするほか、婚	始	単位単位	目標値(時点) 1.75 (R7年度) 直近の3	現状値(時点)
広報紙により全戸配を配布する。 そ化対策全体の重要 長評価指標(KPI)及び 動的成果目標 事業共通	合計特合計特格	殊出生率殊出生率数	КРІЛ	頁目	ロするほか、婚	始姻届提出 時	単位	目標値(時点) 1.75 (R7年度) 直近の3	現状値(時点)) 実績値(時点)) (R5)
広報紙により全戸配を配布する。 そ化対策全体の重要 長評価指標(KPI)及び 動的成果目標 事業共通	合計特 合計特	殊出生率殊出生率数	KPII	目	ロするほか、婚	龄 姻届提出時	単位件	目標値(時点) 1.75 (R7年度) 直近の3 120 2.6	現状値(時点)) 実績値(時点)) (R5) 5 (R5)
広報紙により全戸配を配布する。 そ化対策全体の重要 責評価指標(KPI)及び 計算と事業共通	合計特合計特件	殊出生率殊出生率数	КРІЛ	目	口するほか、婚	龄 姻届提出時	単位単位	目標値(時点) 1.75 (R7年度) 直近の3	現状値(時点)) 実績値(時点)) (R5) 5 (R5)
広報紙により全戸配を配布する。 そ化対策全体の重要 長評価指標(KPI)及び 動的成果目標 事業共通	合計特合計特件	殊出生率殊出生率数	KPII	目	口するほか、婚	龄 姻届提出時	単位件	目標値(時点) 1.75 (R7年度) 直近の3 120 2.6	現状値(時点)) 実績値(時点)) (R5) 5 (R5)
広報紙により全戸配を配布する。 ・化対策全体の重要 ・記評価指標(KPI)及び ・計算というでは、 ・計算というでは、 ・計算というでは、 ・計算というでは、 ・計算というでは、 ・計算というでは、 ・計算というでは、 ・計算というでは、 ・計算というでは、 ・計算というでは、 ・計算というでは、 ・計算というでは、 ・計算というでは、 ・計算というでは、 ・計算というでは、 ・計算というでは、 ・計算というでは、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	合計特合 合計特件 婚姻	殊出生率殊出生率数	KPI項 項 KPI項	頁目 目 可 耳 目		龄 姻届提出時	単位件	目標値(時点) 1.75 (R7年度) 直近の3 120 2.6	現状値(時点)) 実績値(時点)) (R5) 5 (R5)
広報紙により全戸配を配布する。 ・化対策全体の重要 ・化対策性のが ・証的が果目標 ・事業共通 ・指標 ・事業共通	合計特合計與與	殊出生率数	KPI項 項 KPI項 (ア	頁目 目 可目 ウトプッ	h)	龄 姻届提出時	単位件	目標値(時点) 1.75 (R7年度) 直近の3 120 2.6 目標値(時点)	現状値(時点)) =
広報紙により全戸配を配布する。 化対策全体の重要 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	合計特合 合計特件 婚姻	殊出生率殊出生率数	KPI項 項 KPI項 (ア /支給見込	頁目 目 可目 ウトプッパ・世帯数の	ト) の割合	龄 姻届提出時	単位件	目標値(時点) 1.75 (R7年度) 直近の3 120 2.6	現状値(時点)) =
広報紙により全戸配を配布する。 - 化対策全体の重要 証評価指標(KPI)及び 性的成果目標 事業共通 ・ 指標 事業共通	合計特合計與與	殊出生率数	KPI項 項 KPI項 (ア /支給見込	頁目 目 可目 ウトプッ	ト) の割合	龄 姻届提出時	単位件	目標値(時点) 1.75 (R7年度) 直近の3 120 2.6 目標値(時点)	現状値(時点)) =
広報紙により全戸面を配布する。 - 化対策全体の重要 振評価指標(KPI)及び 動的成果目標 事業共通 ・事業共通 ・事業共通 ・事業共通 ・事業共通	合計特合計與與	殊出生率数	KPI項 項 KPI項 (ア /支給見込 (ア	頁目 頁目 可りトプット に世帯数な マウトカム	ト) の割合 a)		単位件	目標値(時点) 1.75 (R7年度) 直近の3 120 2.6 目標値(時点)	現状値(時点)) =
広報紙により全戸配を配布する。 子化対策全体の重要 責評価指標(KPI)及び 計動の成果目標 ・事業共通	合計特合計特件率	殊出生率 殊出生率 数 支給世帯実績/	KPI可 項 KPI可 (ア /支給見込 (ア まに関するアン	頁目 頁目 ウトプット 一世帯数の ケートにおし	ト) の割合 A) ける「本事業の認知	如度」	単位 件 単位	目標値(時点) 1.75 (R7年度) 直近の3 120 2.6 目標値(時点)	現状値(時点)) 実績値(時点)) (R5) 5 (R5) 現状値(時点)